

井上 義國 元代表幹事を悼む

一般社団法人 関西経済同友会

代 表 幹 事 古市 健

代 表 幹 事 生駒京子

- 井上 義國 元代表幹事のご訃報に接し、哀惜の念に堪えない。
- 井上さんには、1972年から23年間、さまざまな立場で関西経済同友会の活動を牽引いただいた。
- 1984年の太平洋委員長としての提言を含め、井上さんの精力的な活動が、1988年の「太平洋経済協力会議（PECC）」総会の大阪開催や1990年の「（財）太平洋人材交流センター（PREX）」設立につながった。井上さんの力があればこそであった。
- 代表幹事を務められたのは、バブル経済の崩壊局面である1992年から2年間、日本が政治・経済などあらゆる分野で変革を求められる時期であった。内向き・後ろ向きになりがちな時代にあっても、グローバルな視点を持ち、変革に向けたビジョンづくりをリードいただいた。タイ・マレーシア・インドネシアでの「関西・ASEANフォーラム」の開催や、「日米企業変革ビジョン調査団」の派遣、ハーバード大学・ボストン日本協会との共催イベント「ボストン・シンポジウム」の立ち上げなど、海外有力企業や大学との交流を積極的に進められた。その先見性と行動力に心から敬意を表したい。
- 我が国の持続的発展には中央集権からの転換が必要との信念から、地方分権改革にもさまざまな立場で精力的に取り組まれ、関西広域連合の実現に多大な貢献をされるなど、その功績は語りつくせない。
- ご自身の広島での被爆体験もあってか、どのような状況においても、全力で取り組まれる方だったという。我々経済人は、井上さんを範とし、その遺志を継ぎ、我が国と世界の発展の一助となるべく精一杯尽力していきたい。

以 上